

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

IN RE APPLICATION OF: Jun FUJIMOTO

GAU:

SERIAL NO: New Application

EXAMINER:

FILED: Herewith

FOR: INFORMATION PROVIDING SYSTEM

REQUEST FOR PRIORITY

COMMISSIONER FOR PATENTS
ALEXANDRIA, VIRGINIA 22313

SIR:

- ☐ Full benefit of the filing date of U.S. Application Serial Number _____, filed _____, is claimed pursuant to the provisions of 35 U.S.C. §120.
- ☐ Full benefit of the filing date(s) of U.S. Provisional Application(s) is claimed pursuant to the provisions of 35 U.S.C. §119(e):
Application No. _____ Date Filed _____

- ☒ Applicants claim any right to priority from any earlier filed applications to which they may be entitled pursuant to the provisions of 35 U.S.C. §119, as noted below.

In the matter of the above-identified application for patent, notice is hereby given that the applicants claim as priority:

COUNTRY

Japan

APPLICATION NUMBER

2002-364481

MONTH/DAY/YEAR

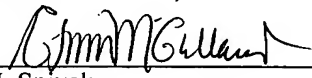
December 16, 2002

Certified copies of the corresponding Convention Application(s)

- ☒ are submitted herewith
- ☐ will be submitted prior to payment of the Final Fee
- ☐ were filed in prior application Serial No. _____ filed _____
- ☐ were submitted to the International Bureau in PCT Application Number _____
Receipt of the certified copies by the International Bureau in a timely manner under PCT Rule 17.1(a) has been acknowledged as evidenced by the attached PCT/IB/304.
- ☐ (A) Application Serial No.(s) were filed in prior application Serial No. _____ filed _____; and
- ☐ (B) Application Serial No.(s) _____
- ☐ are submitted herewith
- ☐ will be submitted prior to payment of the Final Fee

Respectfully Submitted,

OBLON, SPIVAK, McCLELLAND,
MAIER & NEUSTADT, P.C.



Marvin J. Spivak

Registration No. 24,913

Customer Number

22850

Tel. (703) 413-3000
Fax. (703) 413-2220
(OSMMN 05/03)

C. Irvin McClelland
Registration Number 21,124

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日 2 0 0 2 年 1 2 月 1 6 日
Date of Application:

出 願 番 号 特 願 2 0 0 2 - 3 6 4 4 8 1
Application Number:
[ST. 10/C] : [J P 2 0 0 2 - 3 6 4 4 8 1]

出 願 人 アルゼ株式会社
Applicant(s):

2 0 0 3 年 1 0 月 8 日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

今 井 康 夫



出証番号 出証特 2 0 0 3 - 3 0 8 3 0 7 3

【書類名】 特許願

【整理番号】 P02-1074

【提出日】 平成14年12月16日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 A63F 7/02

【発明の名称】 情報提供装置

【請求項の数】 6

【発明者】

【住所又は居所】 東京都江東区有明3丁目1番地25 有明フロンティアビルA棟

【氏名】 富士本 淳

【特許出願人】

【識別番号】 598098526

【氏名又は名称】 アルゼ株式会社

【代表者】 岡田 和生

【代理人】

【識別番号】 100083806

【弁理士】

【氏名又は名称】 三好 秀和

【電話番号】 03-3504-3075

【選任した代理人】

【識別番号】 100068342

【弁理士】

【氏名又は名称】 三好 保男

【選任した代理人】

【識別番号】 100100712

【弁理士】

【氏名又は名称】 岩▲崎▼ 幸邦

【選任した代理人】

【識別番号】 100087365

【弁理士】

【氏名又は名称】 栗原 彰

【選任した代理人】

【識別番号】 100100929

【弁理士】

【氏名又は名称】 川又 澄雄

【選任した代理人】

【識別番号】 100095500

【弁理士】

【氏名又は名称】 伊藤 正和

【選任した代理人】

【識別番号】 100101247

【弁理士】

【氏名又は名称】 高橋 俊一

【選任した代理人】

【識別番号】 100098327

【弁理士】

【氏名又は名称】 高松 俊雄

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 001982

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 0212527

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 情報提供装置

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 遊技場及び宿泊施設における情報を提供する情報提供装置であって、

前記遊技場には、該遊技場内における状況を撮影する複数の撮影装置を有し、
前記宿泊施設の客室には、前記撮影装置で撮影された前記遊技場内の状況を表示する表示端末を有することを特徴とすることを特徴とする情報提供装置。

【請求項 2】 請求項 1 に記載の情報提供装置であって、
前記表示端末は、前記各撮影装置で撮影された映像を選択可能にし、ユーザからの操作入力により選択された映像を表示することを特徴とする情報提供装置。

【請求項 3】 請求項 1 に記載の情報提供装置であって、
遊技者を識別する第一識別子を記憶するカードと、
遊技場に配備され、前記カードに記憶された前記第一識別子を読み込むカード読込手段とを有し、

前記表示端末は、前記カード読込手段で読み込まれた前記第一識別子を表示することを特徴とする情報提供装置。

【請求項 4】 請求項 2 に記載の情報提供装置であって、
前記各撮影装置のそれぞれには、前記撮影識別子が対応付けられており、
遊技者を識別する第一識別子を記憶するカードと、
遊技場に配備されるゲーム機を識別する第二識別子が記憶され、前記カードに記憶された前記第一識別子を該第二識別子と共に読み込むカード読込手段とを有し、

前記表示端末は、前記各撮影装置で撮影された映像を選択可能にし、ユーザからの操作入力により選択された映像を表示すると共に、選択された該映像を撮影する前記撮影装置に対応付けられた前記撮影識別子と一致する第二識別子、及び該第二識別子と共に読み込まれた第一識別子を前記カード読込手段から取得し、取得した前記第一識別子及び前記第二識別子を表示することを特徴とする情報提供装置。

【請求項 5】 請求項 4 に記載の情報提供装置であって、
前記第一識別子は、遊技者に予め割り振られた I D、遊技者の氏名又は遊技者の国籍を含むことを特徴とする情報提供装置。

【請求項 6】 請求項 5 に記載の情報提供装置であって、
前記各カード読込手段で読み込まれた前記第二識別子の数を前記ゲーム機毎に集計する集計手段を有し、

前記表示端末は、前記集計手段で集計された数をゲーム機毎に表示することを特徴とする情報提供装置。

【発明の詳細な説明】

【 0 0 0 1 】

【発明の属する技術分野】

本発明は、遊技場内の情報を宿泊施設に提供する情報提供装置に関する。

【 0 0 0 2 】

【従来の技術】

従来では、ホテル内において宿泊者にカードを所持させ、所持されたカードで精算等を行うシステムが提案されている（例えば、特許文献 1、特許文献 2）。例えば、宿泊者がホテルにチェックインする際の記帳内容をインプットした宿泊者カードに基づいてサービスを提供するシステムがある。これにより、システムが宿泊者のカードを用いて精算等を行うので、宿泊者は、各種サービスを受けるための金銭を持ち歩く必要がなくなる（キャッシュレス化）。

【 0 0 0 3 】

一方、カジノ等を扱う遊技業界においても、確実にキャッシュレス化の方向に向かっている。例えば、遊技者がキャッシュカードを用いて各種ゲームを行うことのできるシステムがある。これにより、遊技者は、利用料金を逐一支払うことなくゲームを実行することができる。

【 0 0 0 4 】

【特許文献 1】

特開 2 0 0 2 - 1 2 3 6 1 9 号公報（第 3 - 7 頁、第 1 図）

【 0 0 0 5 】

【特許文献 2】

特開平 8 - 1 8 0 1 1 5 号公報（第 7 - 2 3 頁、第 1 図）

【0 0 0 6】**【発明が解決しようとする課題】**

しかしながら、上記のようにキャッシュレス化を目的としたサービスの提供を行うシステムの開発が進行しているが、そのシステムは、サービスを提供する場所毎に独立に設けられているものであった。このため、遊技場及びホテルは、双方の利点を生かした細かなサービスを利用者に提供することができなかった。

【0 0 0 7】

特に、宿泊者が、遊技場内における状況を把握することのできるサービスを宿泊施設から受けることができれば、その宿泊者は、遊技場内におけるゲーム状況によっては遊技場に行こうとする動機付けが高まる。また、宿泊施設にとっては、そのサービスを宿泊者に提供することにより、更に集客効果を高めることができる。これにより、従来からは遊技場における情報を宿泊施設に提供することのできるシステムの開発が望まれていた。

【0 0 0 8】

そこで、本発明は以上の点に鑑みてなされたものであり、遊技場における情報を宿泊施設に提供するサービスを行うことで、宿泊施設及び遊技場の双方を融合させた各種サービスを提供することのできる情報提供装置を提供することを課題とする。

【0 0 0 9】**【課題を解決するための手段】**

本願に係る発明は上記課題を解決すべくなされたものであり、遊技場及び宿泊施設における状況を提供する際に、遊技場に配備され、遊技場内における状況を撮影する撮影装置（カメラ 2 1）と、宿泊施設の客室に配備され、撮影装置で撮影された遊技場内の状況を表示する表示端末（端末 1 2）とを有することを特徴とする。上記発明においては、各撮影装置で撮影された映像を選択可能にし、ユーザからの操作入力により選択された映像を表示することが好ましい。

【0 0 1 0】

上記発明においては、各撮影装置のそれぞれには撮影識別子が対応付けられており、遊技者を識別する第一識別子を記憶するカード（カード 8 0）と、遊技場に配備されるゲーム機を識別する第二識別子が記憶され、カードに記憶された第一識別子を第二識別子と共に読み込むカード読込手段（カード読込部 2 4）とを有し、表示端末は、各撮影装置で撮影された映像を選択可能にし、ユーザからの操作入力により選択された映像を表示すると共に、選択された該映像を撮影する撮影装置に対応付けられた撮影識別子と一致する第二識別子、及び第二識別子と共に読み込まれた第一識別子をカード読込手段から取得し、取得した第一識別子及び第二識別子を表示することが好ましい。この第一識別子は、遊技者に予め割り振られた I D、遊技者の氏名又は遊技者の国籍を含むことが好ましい。

【 0 0 1 1 】

上記発明においては、各カード読込手段で読み込まれた第二識別子の数をゲーム機毎に集計する集計手段（集計サーバ 6 8）を有し、表示端末が、集計手段で集計された数をゲーム機毎に表示することが好ましい。

【 0 0 1 2 】

【発明の実施の形態】

〔第一実施形態〕

（情報提供装置の基本構成）

本発明に係る情報提供装置 1 を図面を参照しながら説明する。図 1 は、本実施形態に係る情報提供装置の内部構成を示す図である。

【 0 0 1 3 】

同図に示すように、情報提供装置 1 は、本実施形態では、客室部 1 0 と、遊技場 2 0 と、フロント部 3 0 と、レストラン部 4 0 と、飲食部 5 0 と、情報提供部 6 0 と、電話交換部 7 0 とを備える。前記フロント部 3 0 は、宿泊者の受付及び管理をするものである。このフロント部 3 0 は、本実施形態では、端末 3 1 と、カード発行機 3 2 と、クレジットカード端末 3 3 とを備える。

【 0 0 1 4 】

端末 3 1 は、宿泊者に関するユーザ情報を入力するものである。このユーザ情報（第一識別子）は、遊技者又は宿泊者を識別するものであり、例えば、遊技

者又は宿泊者に予め割り振られたID、名前、住所、国籍、連絡先又は滞在期間等が含まれる。具体的に、端末31は、宿泊者が所持するカード80に記憶されているユーザ情報を読み取る。このユーザ情報を読み取った端末31は、読み取ったユーザ情報をホテルサーバ61に記憶させる。

【0015】

カード発行機32は、宿泊施設内で提供されるサービスを受けるためのカード80を発行するものである。クレジットカード端末33は、宿泊者が宿泊施設又は遊技場で受けたサービスに対する料金を精算するものである。

【0016】

前記レストラン部40は、各種飲食物を提供するものである。このレストラン部40は、本実施形態では、レジ部41と、カードR/W42とを備える。レジ部41は、宿泊者等が注文した飲食物に対する料金を精算するものである。カードR/W42は、宿泊者等が所持するカード80から金額情報を読み取るものである。この金額情報は、例えば、金融機関と提携されたカード80に予め割り振られた番号、ユーザの金融機関口座等が挙げられる。

【0017】

前記飲食部50は、各種飲食物を提供するものである。この飲食部50は、本実施形態では、レジ部51と、カードR/W52と、カウンタートップ部53a～53cとを備える。レジ部51及びカードR/W52は、上記説明したレジ部41及びカードR/W42と同様の機能を有する。カウンタートップ部53a～53cは、飲食物を提供する場所又は宿泊者等が飲食物を飲食する場所である。

【0018】

前記遊技場20は、本実施形態では、カメラ21a～21f（撮影装置）と、スロット機22a～22dと、ルーレット23a, 23bと、カード読込部24a～24dと、チップ発行精算機25とを備える。カメラ21a～21fは、遊技場20内の状況を撮影するものである。チップ発行精算機25は、スロット機22a～22d、ルーレット23a, 23b等で遊技者がゲームを行った際に取得した金額情報を取得し、取得した金額情報に含まれる利用料金を精算するものである。

【 0 0 1 9 】

カード読込部 2 4 a ~ 2 4 d は、遊技者がスロット機 2 2 a ~ 2 2 d 又はルーレット 2 3 a , 2 3 b 等のゲームをする際に、遊技者が所持するユーザ情報を読み込むものである。遊技者は、スロット機 2 2 a ~ 2 2 d、ルーレット 2 3 a , 2 3 b 等のゲームをする前に、遊技者の所持するカード 8 0 に記憶されているユーザ情報をカード読込部 2 4 a ~ 2 4 d に読み込ませる。

【 0 0 2 0 】

なお、カード読込部 2 4 a ~ 2 4 d は、遊技場 2 0 に配備されるスロット機 2 2 a ~ 2 2 d、ルーレット 2 3 a , 2 3 b 等のゲーム機を識別する第二識別子（ゲーム機毎に予め割り振られた I D を含む遊技情報）を記憶し、カード 8 0 に記憶されたユーザ情報を第二識別子と共に読み込むものであってもよい。更に、カード読込部 2 4 a ~ 2 4 d は、カード 8 0 に記憶された第一識別子を読み込むものであってもよい。

【 0 0 2 1 】

前記客室部 1 0 は、本実施形態では、電話 1 1 と、端末 1 2（表示端末）とを備える。電話 1 1 は、電話交換部 7 0 を介して宿泊者が他の者と音声の送受信を行うものである。端末 1 2 は、カメラ 2 1 a ~ 2 1 f で撮影された遊技場 2 0 内の状況を表示するものである。具体的に、端末 1 2 は、マルチメディアサーバ 6 5 を介して入力された遊技場 2 0 内の映像を画面に表示させる。

【 0 0 2 2 】

また、端末 1 2 は、カード読込部 2 4 a ~ 2 4 d で読み込まれた遊技情報を画面に表示させるものである。具体的に、端末 1 2 は、カード読込部 2 4 a ~ 2 4 d で読み込まれたユーザ情報、又はユーザ情報及び第二識別子とを対応付けて画面に表示させる。

【 0 0 2 3 】

なお、端末 1 2 は、各カメラ 2 1 で撮影された映像を選択可能にし、ユーザからの操作入力により選択された映像を表示すると共に、選択された映像を撮影するカメラ 2 1 に対応付けられた撮影識別子と一致する第二識別子、及び第二識別子と共に読み込まれた第一識別子をカード読込部 2 4 から取得し、取得した第一

識別子及び第二識別子を表示するものであってもよい。

【 0 0 2 4 】

この撮影識別子は、カメラ 2 1 に予め割り当てられた I D、製造番号等が挙げられる。この撮影識別子は、カメラ 2 1 に対応付けられており、予め端末 1 2（その他の各部であってもよい）に記憶されている。

【 0 0 2 5 】

前記情報提供部 6 0 は、本実施形態では、ホテルサーバ 6 1 と、ハウスカードサーバ 6 2 と、サービスサーバ 6 3 と、イントラサービスサーバ 6 4 と、マルチメディアサーバ 6 5 と、P T S サーバ 6 6 と、カジノデポジットサーバ 6 7 と、集計サーバ 6 8 とを備える。

【 0 0 2 6 】

ホテルサーバ 6 1 は、宿泊施設内に配備されている端末 3 1、レジ部 4 1、5 1 で読み込まれた情報を管理するものである。ハウスカードサーバ 6 2 は、ハウスカードの管理を行うものである。具体的に、ハウスカードサーバ 6 2 は、例えば、宿泊施設内でユーザが各種サービスを受けたことにより発生した利用料金を管理し、管理した利用料金を決済するものである。

【 0 0 2 7 】

また、ハウスカードサーバ 6 2 は、宿泊施設内に滞在する宿泊者の金融機関口座等を管理する。サービスサーバ 6 3 は、ショー又はイベントの予約を受け付けし、ショー又はイベントに参加可能な券を発行するものである。

【 0 0 2 8 】

イントラサービスサーバ 6 4 は、各種ゲーム（ゲームオンデマンドのサービス）を提供するものである。具体的に、イントラサービスサーバ 6 4 は、端末 1 2 からの要求に応じて、イントラサービスサーバ 6 4 で管理している各種ゲームを端末 1 2 に提供するものである。また、イントラサービスサーバ 6 4 は、カメラ 2 1 で撮影された映像を端末 1 2 の画面に表示させると共に、画面に表示されたゲームに宿泊者を参加可能にするものでもある。

マルチメディアサーバ 6 5 は、端末 1 2 に配信するビデオを管理するものである。具体的に、マルチメディアサーバ 6 5 は、端末 1 2 からの要求に応じて、マ

ルチメディアサーバ 6 5 で管理しているビデオを端末 1 2 に配信するサービス（ビデオオンデマンドのサービス）を提供する。

【 0 0 2 9 】

P T S サーバ 6 6 は、各種ゲームのプログラムを管理するものである。具体的に、P T S サーバ 6 6 は、端末 1 2 からの要求に応じて、管理されているプログラムを端末 1 2 に送信する。カジノデポジットサーバ 6 7 は、遊技者がスロット機 2 2 a ~ 2 2 d 又はルーレット 2 3 a , 2 3 b 等のゲームを利用する際に支払う利用料金を精算するものである。

【 0 0 3 0 】

遊技者は、ゲームを行う前に、自己のカード 8 0 に記憶された金額情報をカード読込部 2 4 に読み込ませる。この読み込まれた金額情報には、遊技場 2 0 で利用することのできる上限金額が設定されている。この金額情報を取得したカジノデポジットサーバ 6 7 は、取得した金額情報に含まれる上限金額の範囲内から上記利用料金を減算する（デポジットサービス）。

【 0 0 3 1 】

なお、遊技者は、遊技者の操作入力により、予め遊技場又は宿泊施設内で利用可能な利用料金の上限をカジノデポジットサーバ 6 7 に設定し、カジノデポジットサーバ 6 7 は、上記設定された利用料金の範囲内で遊技場又は宿泊施設内で発生した遊技者の利用料金を減算してもよい（デポジットサービス）。

【 0 0 3 2 】

集計サーバ 6 8 は、遊技者毎に遊技情報を管理するものである。この遊技情報は、図 2 に示すように、遊技者を特定するためのユーザ I D、遊技者の氏名又は国籍を含むユーザ情報、遊技者が行ったゲーム又は各種ゲーム機の I D 等が挙げられる。この集計サーバ 6 8 は、カード読込部 2 4 a ~ 2 4 d で読み込まれた遊技情報を取得し、取得された遊技情報を自サーバに記憶させる。

【 0 0 3 3 】

この遊技情報を記憶させた集計サーバ 6 8 は、例えば、記憶された第二識別子の数を遊技情報としてゲーム機毎に集計する。この集計サーバ 6 8 は、集計したゲーム機毎の遊技情報を端末 1 2 に送信する。この集計サーバ 6 8 から遊技情報

を受信した端末 1 2 は、受信した遊技情報を画面に表示させる。

【 0 0 3 4 】

この集計サーバ 6 8 は、自サーバ内に記憶された遊技情報に基づいて、ゲームに参加した人数をゲームの種類毎に集計するものでもある。なお、集計サーバ 6 8 は、各遊技者の獲得メダル数、ゲームの勝敗数、カード読込部 2 4 a ~ 2 4 d が遊技者のカード 8 0 から読み込んだ金額情報等を遊技情報に含めて管理してもよい。また、この遊技情報には、ユーザが購入した商品、遊技者が各ゲームを行った場所を含めてもよい。これにより、この遊技情報を解析する者は、遊技者の嗜好又は行動パターンを容易に把握することができる。

【 0 0 3 5 】

上記各サーバ 6 1 ~ 6 8 は、ユーザ I D 毎に、フロント部 3 0 で支払った宿泊料金、レストラン部 4 0 ・ 飲食部 5 0 で支払った料金、遊技場 2 0 で使用した料金、端末 1 2 を介して行ったルームサービス、通信販売についての料金等を管理している。これにより、各サーバ 6 1 ~ 6 8 は、レストラン等における売上をユーザ毎に管理することができる。

【 0 0 3 6 】

なお、各サーバ 6 1 ~ 6 8、各端末 3 1, 3 3 又は各レジ部 4 1, 5 1 は、ユーザが宿泊施設又は遊技場 2 0 内で発生した料金を精算する際には、そのユーザのカード 8 0 から暗証番号を含む認証情報を取得し、取得した認証情報が予め記憶された認証情報と一致するときは、そのカード 8 0 に記憶された金額情報に含まれる利用料金を精算するのが好ましい。これにより、各サーバ 6 1 ~ 6 8 等は、ユーザの認証情報が特定されたときのみ、そのユーザに対応する料金を精算するので、料金についての情報のセキュリティを高めることができる。

【 0 0 3 7 】

なお、端末 1 2 は、インターネット網と接続されることが好ましい。これにより、宿泊施設又は遊技場 2 0 におけるネットワークが外部のインターネット網に接続されるので、宿泊施設又は遊技場 2 0 の運営者は、インターネット網上で提供されているサービスも提供することができる。この結果、運営者は、より細かなサービスを宿泊者等に提供することができる。

【 0 0 3 8 】

なお、ユーザが利用する金融機関のサーバと端末 1 2 とがインターネット網と接続されていることが好ましい。カジノデポジットサーバ 6 7 は、カード読込部 2 4 a ~ 2 4 d で読み込まれた金額情報に含まれるユーザ I D に基づいて、インターネット網に接続された金融機関のサーバで管理されているユーザ I D に対応付けられた金融機関口座を特定する。

【 0 0 3 9 】

この金融機関口座を特定したカジノデポジットサーバ 6 7 は、読み込まれた金額情報に含まれる利用料金を、特定した金融機関口座から引き落とす。これにより、宿泊施設又は遊技場 2 0 の運営者は、カジノ等の遊技場が胴元となったインターネットカジノを構築することができる。

【 0 0 4 0 】

なお、ルーレット又はカードゲーム等に用いる遊技媒体（例えば、チップなど）には、I D タグが埋め込まれることが好ましい。この I D タグは、スロット機 2 2 又はルーレット 2 3 等の近傍に設けられたタグ読取機で読み込まれる。この I D タグを読み込んだタグ読取機は、読み込んだ I D タグを集計サーバ 6 8 に出力する。

【 0 0 4 1 】

この集計サーバ 6 8 は、入力された I D タグとその I D タグに対応付けられたゲーム機名と含む遊技情報を記憶する。これにより、遊技場の従業員は、集計サーバ 6 8 に記憶された遊技情報を参照することで、遊技媒体の動きをディーラー等の人手を介さないで管理することができる。この結果、運営者は、管理の簡略化を図ることができると共に、遊技情報を用いた多彩なサービスを提供することができる。

【 0 0 4 2 】

（情報提供装置による作用及び効果）

このような本実施形態に係る発明によれば、端末 1 2 は、カメラ 2 1 で撮影された遊技場内の状況を表示することができる。これにより、宿泊施設に宿泊している宿泊者は、逐一遊技場 2 0 に出向かなくても、遊技場 2 0 内の状況を見て楽

しむことができる。

【 0 0 4 3 】

また、端末 1 2 が、遊技場 2 0 にいる遊技者の遊技情報を表示することができるので、宿泊者は、端末 1 2 に表示された遊技情報を見て、ルーレット 2 3 等に参加している遊技者が誰なのかを容易に把握することができると共に、遊技場 2 0 内の状況を更に見て楽しむことができる。

【 0 0 4 4 】

更に、端末 1 2 が、集計サーバ 6 8 で集計された数をゲーム機毎に表示するので、宿泊者は、各ゲーム機を利用した遊技者の数を容易に把握することができる。これにより、例えばルーレット 2 3 のゲームに参加している人数が少ない場合には、宿泊者は、そのルーレット 2 3 のゲームに参加しようとする意欲が高まる。また、宿泊施設にとっては、遊技場における情報を端末 1 2 に表示させるサービスを宿泊者に提供することにより、更に集客効果を高めることができる。

【 0 0 4 5 】

最後に、端末 1 2 は、各カメラ 2 1 で撮影された映像を選択可能にし、ユーザからの操作入力により選択された映像を表示すると共に、選択された映像を撮影するカメラ 2 1 に対応付けられた撮影識別子と一致する第二識別子、及び第二識別子と共に読み込まれた第一識別子をカード読込部 2 4 から取得し、取得した第一識別子及び第二識別子を表示することができる。

【 0 0 4 6 】

これにより、宿泊施設に滞在している宿泊者は、端末 1 2 を通じて、遊技場における映像を見ることができると共に、その映像に写された遊技者の情報（第一識別子及び第二識別子）も見ることができる。この結果、宿泊者は、遊技場にいる特定の遊技者を迅速に探すことができると共に、その遊技者の様子を即座に把握することができる。

【 0 0 4 7 】

[第二実施形態]

(リモコン端末の基本構成)

本実施形態の構成は、上記第一実施形態の構成と基本的には同様であるが、リ

モコン端末 13 と、電気機器 14 とを有する点で相違する（図 1 参照）。図 3 に示すように、リモコン端末 13 は、本実施形態では、入力部 131 と、音声認識部 132 と、端末制御部 133 と、送受信部 134 と、表示部 135 と、映像選択部 136 とを備える。なお、リモコン端末 13 は、電話機能を備えてもよい。

【0048】

入力部 131 は、所定のサービスを提供する情報提供部 60 から提供されるサービスを選択可能にするものである。なお、この情報提供部 60 は、遊技場 20 又は宿泊施設に配備されることが好ましい。

【0049】

また、入力部 131 は、各カメラ 21a～21f で撮影された映像を選択可能にするものである。更に、入力部 131 は、各サーバ 61～68 に記憶された説明情報（例えば、説明書等）を選択可能にするものである。ここで、各サーバ 61～68 は、サービスの提供を受けるための手順が示された説明情報を複数記憶している。なお、説明情報は、各サーバ 61～68 に記憶されるものに限定されず、各サーバ 61～68 以外の各部のいずれかに記憶されるものであればよい。例えば、説明情報は、リモコン端末 13 に記憶されてもよい。

【0050】

更に、入力部 131 は、相手側の電話を選択可能にするものである。上記より入力部 131 は、選択された各種情報に応じて各機能を実行させるための命令信号を端末制御部 133 に出力する。ここで、上記各機能には、操作機能、取り扱い説明機能又は取り次ぎ機能が挙げられる。

【0051】

この操作機能は、電気機器 14 の制御処理（例えば、エアコンの空調の調整）又は端末 12 を介して行うゲームに参加する処理、各サーバ 61～68 から提供されるサービスを選択する処理が挙げられる。ここで、電気機器 14 は、エアコン、オーディオ、ビデオ、カメラ、プリンタ又はパーソナルコンピュータ等が挙げられる。

取り扱い説明機能は、リモコン端末を操作するための説明情報を送受信部 134 で取得し、又は送受信部 134 で取得された説明情報を表示部 135 に表示さ

せる処理が挙げられる。また、取次ぎ機能は、各部屋に配備された相手側の電話と送受信部 134 との間で通信接続を確立させる処理が挙げられる。この取次ぎ機能により、ユーザが入力部 131 にある「フロントに繋ぐ」を選択することで、リモコン端末 13 は、ホテルのフロントにある電話機に繋ぐことができる。

【0052】

なお、フロントにある電話は、取次ぎ機能によりリモコン端末 13 からアクセスがあった旨（アクセス情報）を表示させてもよい。これにより、ホテルの従業員は、電話機に表示されたアクセス情報に基づいて、該当するユーザに折り返し連絡をすることができる。

【0053】

音声認識部 132 は、ユーザの音声を文字列として認識するものである。映像選択部 136 は、入力部 131 からの指示に応じて各カメラ 21a～21f で撮影された映像を選択処理するものである。表示部 135 は、送受信部 134 で取得された各サービスの内容を表示するものである。

【0054】

送受信部 134 は、入力部 131 で選択されたサービスに基づいて、サービスを情報提供部 60 から取得するものである。また、送受信部 134 は、映像選択部 136 で選択処理された映像をサービスとしてカメラ 21 から取得するものである。更に、送受信部 134 は、入力部 131 で選択された説明情報を各サーバ 61～68 から取得するものである。

【0055】

更にまた、送受信部 134 は、入力部 131 で選択された電話と送受信部 134 との間の通信接続を確立するものである。加えて、送受信部 134 は、音声認識部 132 で認識された文字列に基づいて、文字列に対応付けられたサービスを各サーバ 61～68 から取得するものである。

【0056】

（リモコン端末による作用及び効果）

このような本実施形態に係る発明によれば、リモコン端末 13 は、入力部 131 で選択されたサービスに基づいて、そのサービスを情報提供部 60 から取得す

ることができる。これにより、ユーザは、リモコン端末13を介して各種サービスを簡単な操作で受けることができる。

【0057】

また、リモコン端末13は、入力部131で選択された映像をサービスとしてカメラ21から取得することができる。これにより、ユーザは、遊技場20内における各種ゲーム機の状況を簡単な操作で把握することができる。

【0058】

更に、リモコン端末13は、入力部131で選択された説明情報を各サーバ61～68から取得することができる。これにより、ユーザは、リモコン端末13を通じて取得した説明情報を参照しながら、遊技場又は宿泊施設から提供される多様なサービスをより簡単に受けることができる。

【0059】

更にまた、リモコン端末13は、入力部131で選択された電話と送受信部134との間の通信接続を確立させることができる。これにより、ユーザが入力部131にある「フロントに繋ぐ」を選択することで、リモコン端末13は、ホテルのフロントにある電話に繋ぐことができる。

【0060】

最後に、リモコン端末13は、音声認識部132で認識された文字列に基づいて、その文字列に対応付けられたサービスを情報提供部60から取得することができる。これにより、ユーザは、リモコン端末13を逐一操作することなく、音声を通じて簡単に各種サービスを受けることができる。

【0061】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば、遊技場における情報を宿泊施設に提供するサービスを行うことで、宿泊施設及び遊技場の双方を融合させた各種サービスを提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

第一実施形態に係る情報提供装置の内部構成を示すブロック図である。

【図 2】

第一実施形態における集計サーバに記憶される遊技情報の内容を示す図である。

。

【図 3】

第二実施形態におけるリモコン端末の内部構造を示す図である。

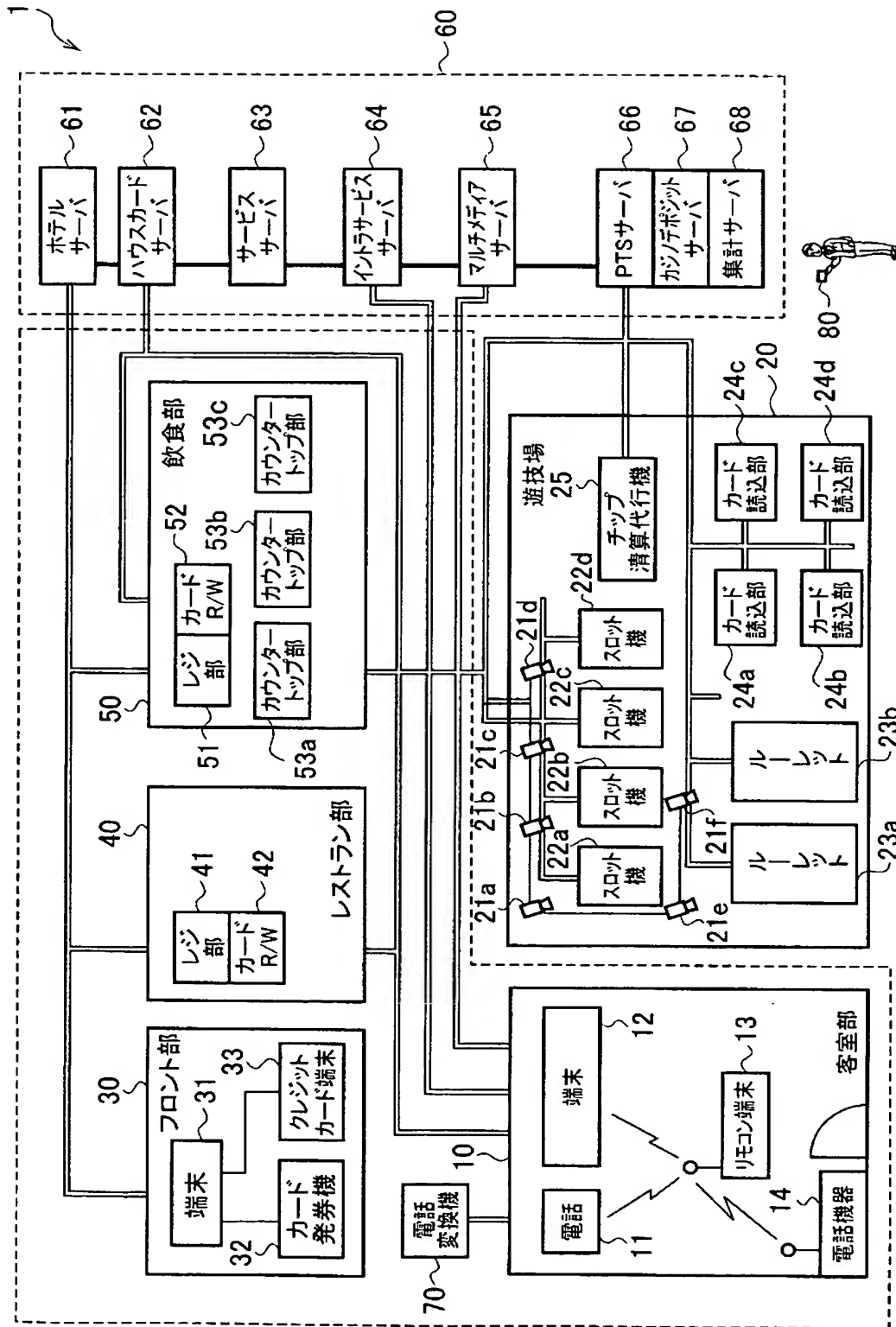
【符号の説明】

10…客室部、11…電話、12…端末、13…リモコン端末、14…電気機器、20…遊技場、21…カメラ、22…スロット機、23…ルーレット、24…カード読込部、25…チップ発行精算機、30…フロント部、31…端末、32…カード発行機、33…クレジットカード端末、40…レストラン部、41…レジ部、50…飲食部、51…レジ部、52…カードR/W、53…カウンタートップ部、60…情報提供部、61…ホテルサーバ、62…ハウスカードサーバ、63…サービスサーバ、64…イントラサービスサーバ、65…マルチメディアサーバ、66…PTSサーバ、67…カジノデポジットサーバ、68…集計サーバ、70…電話交換部、80…カード、131…入力部、132…音声認識部、133…端末制御部、134…送受信部、135…表示部、136…映像選択部

【書類名】

図面

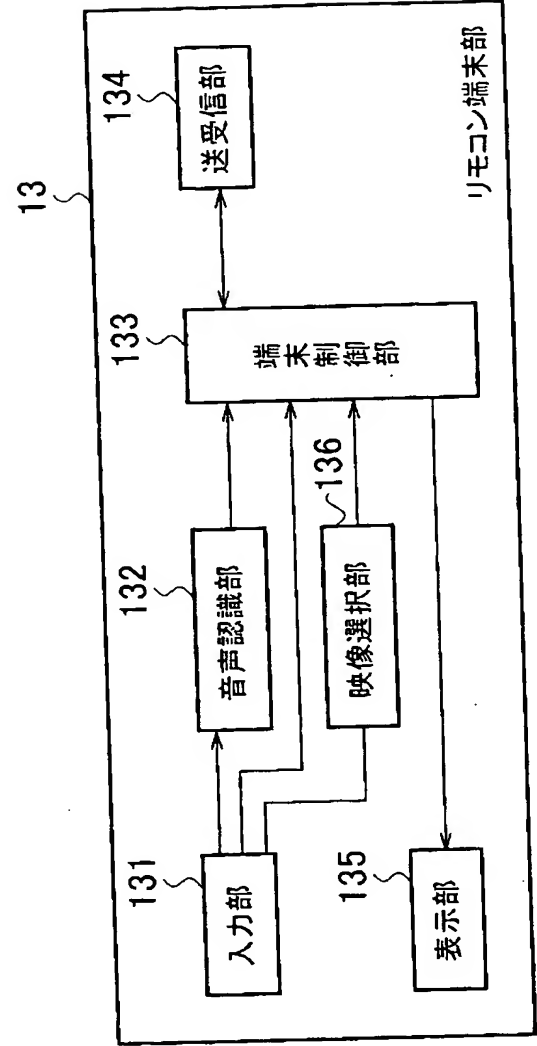
【図 1】



【図 2】

ユーザID	氏名	国籍	利用したゲーム
001	A氏	○国	スロット機 22a スロット機 22b ルーレット
0002	B氏	×国	スロット機 22c スロット機 22d
...

【図 3】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 本発明は、遊技場における情報を宿泊施設に提供するサービスを行うことで、宿泊施設及び遊技場の双方を融合させた各種サービスを提供することができる。

【解決手段】 本発明は、遊技場 2 0 に配備され、遊技場 2 0 内における状況を撮影するカメラ 2 1 と、宿泊施設の客室に配備され、カメラ 2 1 で撮影された遊技場 2 0 内の状況を表示する端末 1 2 とを備える。

【選択図】 図 1

特願 2 0 0 2 - 3 6 4 4 8 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[5 9 8 0 9 8 5 2 6]

1. 変更年月日

1 9 9 8 年 7 月 2 3 日

[変更理由]

新規登録

住 所

東京都江東区有明 3 丁目 1 番地 2 5

氏 名

アルゼ株式会社